昭和46年8月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話1・〒754—12
印刷 阿知須砂合よしの印刷

広報 あじす

№.237

町の住民登録人口
(46年7月31現在) 前月比
世帯 1,989世帯 ＋1
人口 8,090人 ＋4
(男 3,797人 女4,293人)
国勢調査(昭和45年10月1日)
世帯 2.007世帯
人口 8.035人
(男 3.730人 女 4.305人)

こんどは木材輸入特定港に 山口港
防疫や検査は阿知須で

七月に開港（国際貿易港）に指定された山口港（阿知須）が八月一日から木材輸入の特定港になりました。このため木材検査も阿知須でできるようになり、港としての条件がさらに加わりました。

外国から植物を輸入する場合は植物防疫法によって害虫の検査、消毒をしなければなりません。しかし、どこの港でもできるわけでなく、農林省令によって指定されたところだけしかできず、このため山口港には三十八年以来、外国からの貨物船が入港してはいるものの関門港か広島港で検査を受けていました。

ところが、八月から特定港になったため阿知須で木材検査や消毒ができるようになったわけで、①開港により、税関手続きが阿知須でできる。しかも、特別とん税（入港したとき船が納める税金）が阿知須に入る②特定港になって船が広島や関門港で木材検査を受けずに直接入港できるなど開港と特定港の指定を受けたことで町や船に、優利なことが多くなりました。

なお県下の港で開港指定を受けているのは八カ所。木材輸入の指定港、または特定港は六カ所です。

毎朝きれいに掃除、消毒
ゴミ溜め お陰で「ハエのいない夏」

「カやハエを退治して、われわれのまわりから伝染病をなくしよう」と本町の青年同志会と商工会青年部が、七月十日からゴミ溜め施設八カ所を毎朝掃除しています。

町内には現在、十九カ所のゴミ溜めがあり、町の委託した業者が随時、集めていますが、利用者のマナーが悪いため汚れることも再三です。このため同志会と商工会青年部員のうち有志三十余名が共同清掃奉仕にのり出したものです。

会員たちは毎朝五時半から六時ごろ七～八人が交代で集合、二班に分れて密集地区にある八カ所の施設を水洗、消毒しています。

このためウジやハエが絶滅し、悪臭も少なくなり、近所の人たちからは「この夏は家の中のハエが少ない」と喜ばれています。しかし会員たちは「いくらきれいにしても利用者のマナーが悪いため汚される。残飯や野菜くずはビニール袋などに入れて捨ててほしい」と、みなさんの協力を求めています。

（写真はゴミ溜めを消毒する会員たち）

土路石川を清掃
旦 岩倉の人々

土路石川は近の田を耕作する旦や岩倉の人々七十人はこのほど土路石川の清掃奉仕をしました。川には土砂や芦がふえ、川床が浅くなって、大雨のときは流れが悪くなるため、川さらえをしたものです。ブルトーザーで土砂を押し寄め、みなで運び出す作業でしたが、この奉仕で、川がきれいに、しかも安全になりました。

私のひとこと

町民登場

来月号から、町民のみなさんに「登場願って「私のひとこと」をのせることにします。

旦、ご覧っていることと、気づき、提言などいろいろとりあげてみたいと思います。ご協力をお願いします。（係）

× × ×

私たちのように年をとると何か言い残しておきたいという気になります。つまり遺言とでもいいましょうか。普通、遺言とは子孫、家族に残すことが多いようですが、世の人々のため言い残すこともあってよいのではないかと思うのです。

たったひとことが、他人の人生を左右することがしばしばあります。もし、みなさんの中で人に言っておきたい、聞いてもらいたいということがあれば、この欄でひとことずつでも発表してもらいたいと思います。それは遺産という物質ではなくても、住みよいあすをつくるために、きっと多くの人々の心の糧となってくれるものと信じます。

（広報委員長 工藤一之進）

二五〇年続く珠数くり
河内 田植あがりに区民そろって

本町には河内地区だけにのこる風習・百万べん珠数くり・がこれも田植を終えた七月四日に行なわれました。

この珠数くりは、厄病除けや五穀豊穣を祈って昔から行なわれている風習で、守り本尊は観世音菩薩。

朝から地区の人が河内の公会堂に集り、円座を作って木で出来た大きな珠数を次から次へと繰っていく。その座の中には僧侶の役どころに当る人が座って小さな鐘を打ち続け、計算用の木札で珠数の回った数を記していく仕組み。地区の人の話によると「戦事中に軍用品として供出した鐘には享保十年（二百四十七年前）の文字があったので二百五十年以上続いているのではないだろうか」とのこと。本町でいまなお残る行事としては一ばん古いものといえましょう。

（写真は珠数を繰る河内地区の人々）

新教育長に大田繁雄氏

八月一日から阿知須町教育長に大田繁雄さん（58）向井関＝が就任しました。＝二面「人」の欄参照。

中屋正一教育長が一身上の都合で辞任を申出ていたところ県教育委員会で認められ、あとを継いで就任となったものです。

中尾前教育長は中学校長を退職後、昭和二十九年十一月から十六年七カ月、本町の教育行政に携わり、教育施設の整備、内容の充実など近郷に誇る業績を残しました。

町民のみなさまへ

中尾正一

暑さのさ中御壮健を賀し奉ります。

さて私事七月三十一日付で教育長の職を辞任しました。永い間大変な御厚情有難く御礼の言葉もありません。学校教育、社会教育は時代のうつり変りで大変な進展を来たしましたが、その間大した失敗なく、そをろ心の中によろこびを感するのは、これ全く町民皆様のあたたかい心の御後援と胸中深くきさみこんでいます。これからは阿知須の子どもが無限に伸びる心の力を鍛練し、立派に成長することを祈りながら余生を送る所存であります。皆様方のご健康を祈り退任の言葉といたします。

やはりこわい カミナリ、台風

◉夕立ちのシーズンです。落雷によって死亡したり、火災になったりする事故があちこちで話題になります。

町内でも去年からことしにかけて家にカミナリが落ちて火災になりかけたり、テレビがこわれたりした例があります。稲光がするときは田んぼの中にいたり、物かげのない道路を歩いたりしないようにしましょう。

◉台風も八月から九月にかけてよく訪れます。昭和に入って本町で一ばん被害の大きかった台風は十七年八月二十七日です。牧の江の堤防が切れたのは三十年九月二十九日でした。今月五日には九号が本町に多くのツメ跡を残しました。

このように今月から来月にかけては台風に備えての注意が必要です。台風が来る日は懐中電灯を貸おうと思っても売切れの場合もあります。看板や屋根瓦など風で飛びやすいところなどのうちから手当をしておきましょう。

きれいな町づくりの一つとして町では本紙6月号で「ごみを捨てない運動」の標語を募集しましたが、多数応募の中から次の3点を佳作として、それぞれ記念品を贈りました。

このごみも まとめて きれいな町づくり （岩辻 西村敏雄）

ごみ捨てる その心があなたの 身をけがす （南祝 中尾晴海）

ごみのない町へ、それはあなたが主役 （浜 渡西恵夫）

お知らせ

低利で借れます
母子福祉資金など

県社会福祉協議会では患まれない人たちの生活安定をかるために①民生安定資金②母子福祉資金・寡婦福祉資金の貸付をしています。希望者は役場厚生課へご相談ください。

◆ 民生安定資金

生活に困っている人で、この資金を借ることによって生活安定の見込みのある人を対象。金額は事業開始、事業維続、住宅改造、転宅、就職支度、療養、技能習得、結婚資金など目的によって異ります。身体障害者には優遇措置があります。利子は年三%。

◆ 母子・寡婦福祉資金

配偶者と死別、または離別し、現在結婚していない人。あるいは子女で未成年者を養育しているかこれに準ずる人。貸付け金額も民生安定資金と同様。種類によって違います。特に在学生には修学資金、寡婦には結婚資金の貸付制度があります。利子は年三%。

妊婦を無料検診
県が医師に委託

妊娠されたらただちに健康診査を受け、健康管理について正しい知識を身につけなければなりません。そこで県では二回まで無料で健康診査を受けられるよう無料受診券を発行しています。手続きは簡単で、県が委託した産婦人科医の交付する妊婦届出書を町役場の厚生課へ提出していただけば妊婦健康診査受診票を交付いたします。

なお、健康診査は山口県内の産婦人科医ならいずれでもけっこうです。本町では阿知須立病院、同仁病院が指定を受けています。

調整田に立札を
調査にまわります

町産業課では米の生産調整をした田を八月中に調べます。

このため調整田には札を立てていただくようにお願いしていますが、まだ立てておられない人は早急にお願いします。立札には地番面積、耕作者名を必ず書いておいてください。

遺族会員を募る

沖縄「英霊の塔」参拝

町遺族会は沖縄戦没者をまつる「防長英霊の塔」慰霊祭の参列者一人を会員の中で募集しています。

期間は十一月三日から十日まで。経費は往復とも船を利用の場合、三万五千六百八十円、飛行機利用は四万九千八百円。うち一万円は県費補助があります。参拝希望者はすぐ、町厚生課へご相談ください。

十年使わぬと無効
預け放しの郵便貯金

郵便貯金通帳にお金を預けたまま十年間使わずにおると、そのお金は郵政省のものになります。例えわずかと思っていても、去年一年間で無効になったのは約十二億円にのぼっています。もし忘れているようなのがあったら、いま一度お確めください。

転居されたら ご一報を
広報紙の送り先

町外に出ておられる人には希望により無料で「広報あじす」を送りしております。申込みときは申込んでおいて、転居する場合は何の連絡もされない方が多いようです。そのため、折角、お送りしても「転居先不明」で返って来ます。

善意はここに

▽中嶋幸太郎さん（郷）は父精一さんの香典返しとして二万円。

▽窪井仲一さん（秋川）は父武一さんの香典返しとして一万円。国重弘さん（源河）は父常太郎さんの香典返しとして一万円を それぞれ社会福祉協議会へ。岩井洋子さん（北祝）は三千円を社会福祉協議会へ寄志寄付。

8月の行事予定

7日 合同慰霊祭 花火大会（午後7時岡山）

9～10日 子ども会ソフトボール大会 （午前8時半阿中）

10日 乳児検診（午後1時～3時役場）

11日 結核精密検診（午前9時～正午町内数カ所）

11日～12日 婦人ガン検診

14日 献血（午前9時～正午役場）

20日 豚丹毒の予防接種

22日 高校、一般、教員柔道国体県予選（阿小）

23日 豚コレラの予防接種

今月の三種配合予防接種は中止します。

（上）山びこの会コーラス
（下）歌う三鷹淳

町内……あれこれ

楽しかった三鷹淳の歌
町民のつどい

『明るい社会をめざす町民のつどい』＝町、町教委、社会福祉協保護司会、更生保護婦人会主催＝が七月十七日、コロムビア専属歌手三鷹淳さんを迎え阿知須中学校で開かれました。

七月は「社会を明るくする月間」であり、この日は「勤労青少年の福祉の日」とあって町内の青少年の多数の出席がありました。

特に二部では「明るい社会をめざして」小学生の作文朗読や青年の体験発表など。二部では三鷹淳さん（宇部工高卒、国立音楽大卒）の声量豊かな歌を聞いたり、三鷹さんとみんなで歌ったりして楽しい会でした。

この日の出演者は次のとおりです。

▽バトン行進（沢田幸子、橋本明美、石田タカ子）▽フォークソング（野村宏、田辺剛治、中尾佐多彦、徳本千恵子、山本イミ子）▽ムード歌謡（堀田英雄、松崎宏克、中尾佐多彦）▽作文朗読（弘中裕治、杉岡和子）▽青年の主張（国重康彦、木村伸子）▽私の提唱（沢田和男）▽コーラスやまびこの会▽三鷹淳（ピアノ伴奏岩井洋子）

小古郷が六度目の優勝
町内野球大会

第二十一回町内野球大会（町・町体育協会主催）は七月二十日阿知須中学校で行なわれ、小古郷チームが優勝、大会はしまって以来通算六回優勝という新記録をつくりました。

小古郷の松本選手生還決勝の一点をあげる（優勝戦）

（準優勝戦）小古郷9―1細田　玉川1―0東条
（優勝戦）小古郷2―1玉川

ことしの大会は十四チームが出場、優勝戦は小古郷と玉川の対戦となり七回まで一対一の互角の試合を進めついに延長戦。八回の裏、小古郷は松本選手の右翼前安打、松本選手がホームをついて決勝の一点をあげ、三年ぶり通算六回目の優勝をしました。

なお、これまで最多優勝は砂飛と小古郷がそれぞれ五回でした。

三四郎めざして猛練習
中野さんの指導で豆選手たち

昨年から街の柔道家により柔道教室が開かれ、毎週日曜日には阿知須中学校の道場で小学生から青年まで・姿三四郎・をめざして熱心な稽古を続けています。

指導者は浜区の中野新一郎五段（32）で、東京水産大学在学中に全日本水産系大学柔道大会で個人優勝したという実者。日ごろは自宅で英語や数学の塾を経営し、柔道は卒業生で指導されているわけです。

現在、女子生徒六人を含む約百人の柔道家が練習に励んでいますが、七月十八日には世界的な柔道家猪熊六段（東海大学助教授）佐藤五段（東海大講師）が中野さんの招きで来町、これらの部員に柔道の基本などについて指導する猪熊六段（写真は豆選手に柔道の基本を指導する猪熊六段）

選ばれ、県教育委員会の承認を得て決ったものだが、教育委員になって二カ年足らずの間に感じたことは「町財政の規模の割合いに比べて教育予算が多いこと、施設整備に当っての負担をしていないこと。教員も優秀な人材がそろっていること」だったという。それは「町の教育を買ったときの知識」

人
教育長になった
大田繁雄さん

昨年の春、小学校長を退き、自宅で晴耕雨読の生活に入っていたところ、十月から教育委員になり、このたび教育長に就任した。教育長は常勤なのでまた忙しい日々に入るわけだが「私に働けとのおもとぼで有難くまた責任を感じています」という教育長は教育委員五名の中から選ばれ、県教育委員会の承認を得て決ったものだが、教育委員になって二カ年足らずの間に感じたことは「町財政の規模の割合いに比べて教育予算が多いこと、施設整備に当っての負担をしていないこと。教員も優秀な人材がそろっていること」だったという。それは「町の教育

税のしるべ（2）
助け合いの精神

身近な問題から考えてみましょう。お宅に、もし、中学生一人小学生二人があるとしますと、教育関係だけでも国、県、町から年間十五万百八十四円（四十四年度統計資料）の行政サービスを受けていることになります。

校舎の建築費や維持管理費、備用費などは町。先生の給料は国、県の予算から支払われますが、この合計を生徒数で割ると一人当りの小学生六万一千三百八十四円、中学生九万四千四百円になります。したがって小学生六年、中学校三年間の義務教育期間に一人六十五万一千五百四円かかることになります。これらの経費もやはり「税金」でまかなわれるのです。

×　×

よく「税金ばらっので苦しい」という人がありますが。しかし、もし税金がなくなり、公立の学校がなくなったらどうでしょう。この場合、経費の半は生徒の負担になり、授業料は相当高いものになりましょう。

また、税金をやめて道路や橋が全部、営利企業によるものとなったら、通行料を支払わねばならなくなるでしょう。

通行料を払わねば隣りへも行けず散歩もできない。火事や水害があっても避難するだけで災害救助もできません。伝染病がはやって自らの心掛けが必要になるのです。

そ、「納税を安くしよう」という「助け合いの精神」ということに助け合いの精神もきまれているのです。だからこ

税のしるべ
を買ったときの知識
不動産取得税登録免許税は評価額で違う

①不動産を買ったとき

土地や建物を買ったときは法務局で所有権の移転登記をしなければ法律上、自分のものになりません。その手続きのときいる税金が登録免許税です。これは所有権移転登記申請書に印紙をはって納めます。

税額は不動産価格の五％、つまり役場の固定資産税台帳に記されている評価額が百万円だったら五万円。五十万円だったら二万五千円になります。このように登録免許税は不動産価格で異ります。

②住宅を新築した場合

自分で家を建てたときは保存登記をします。これは新の建物であるかを登記しておくもので、税額は〇・六％です。これも評価額できめます。

しかし、次のような場合は、特例があります。

(1)個人がその人の居住用として四十六年三月三十一日までに新築した家。

(2)家屋新築後一年以内の所有権保存登記であること。

(3)一むねの家屋の床面積が百六十五平方メートル以下であること。

またこの特例の家屋を新築するため資金を借り入れ、その家屋に抵当権の設定登記をするときは税率〇・四％が〇・一％に軽減されます。

つまり四十六年三月三十一日までに資金を借入れ、その債権の担保としての抵当権設定であり、新築後一年以内の登記である場合で十万五百円）納めるようになります。

③不動産取得税

土地や建物を手に入れたとき不動産取得税（県に納める）がかかります。税額は不動産評価額の三％です。評価額ですから実際の売買価格より安いのが普通です。

しかし、次のような場合は特別控除があります。

(1)住宅を新築したり、新築の建売り住宅を買った場合、百五十万円が控除されます。

例えば五百万円の値うちがあると評価されていれば百五十万円を除く三百五十万円に対して三％（十万五百円）納めるようになります。

(2)新築住宅用の土地を購入し二年以内に住宅を新築（または土地購入前一年以内にその土地に住宅を新築）した場合は百五十万円が新築住宅の床面積の倍面積の土地価格がおちらか高い方に税率をかけた金額が控除されます。

いずれにしても、法律を知らないと高い登録免許税を納めたり、手続きがむずかしくなったりすることもあります。早いうちに専門家に相談することが得といえましょう。

事前に相談しましょう
家を建てたり普請するとき

家を建てたり、宅地を造成したり、あるいは公共用地に面したところに塀や柵をするときは必ず事前に役場と相談しましょう。すでに何度もお願いしていますが無断建築があとを断ちません。このため、でき上ったものを取りこわしを申入れているものもあります。

大工、左官、建設業者など業者の方は施工主にご指導いただくようお願いします。

施設課

噴水池や街路照明など整備
落成記念の寄付

一昨年七月、役場庁舎が完成した際、町に対して町内外から多額の寄付をいただきました。このため町は漸次、記念事業を進めてきましたが、このほど全部整備しました。

寄付でできたものは庁舎前の噴水池、街路照明灯（六基）、それに庁舎周囲の緑地、温室などです。

ご寄付いただきました方々に厚くお礼申上げます。

なお、お名前、金額等は本紙（四十四年八月号）で発表しております。

14日以内に
住所や国保の異動届け

住所を変えたり、国民健康保険に入っている人が他の健康保険に加入したりあるいは他の健康保険をやめたときは必ず十四日以内に手続きをしましょう

住民課

短歌
第27回阿知須短歌会詠草
友広保一選

岩倉　中本　幸枝

積み上げしラワンの木の香匂う土間田植え終え楽と今日も集いぬ

巨北　益弘喜久子

本願寺より宿の窯辺に来し鳩の番の一羽ぴっと引き居り

飛石　藤重　幾代

老いて頭小さくなりし吾が母の後ろ曇短くかり上げて居つ

砂合　渡辺　宮子

さびつきし小さな硬金も在もれに包みて夫はエンジンを解く

北祝　原田　英子

柵にもたれ見下すトックは起重機の絶えず動きて人小さく見ゆ

郷田　潮崎　一雄

塩安にまみれて出でし学生の人工呼吸を見守る吾は

第三十八回短歌会

八月二十一日（土）午後七時半から兼重きぬさん（寺河内）方で。

雑詠二首を十五日までに。

慶弔録

出生（おすこやかに）

父　続柄　子　月日　部落

村田和俊　二男　清　6・25　砂一
西中英治　長男　真樹　6・25　砂三
工藤　等　長男　剛　7・11　小西
弘中秀樹　長男　利幸　7・7　赤迫
山本　徹　二女　陽子　7・17　野口
富田正和　長女　信子　7・17　東
国重信行　長男　誠　7・23　向井関

婚姻（おしあわせに）

水池、街路照明灯（六基）、それに庁舎周囲の緑地、温室などです。

ご寄付いただきました方々に厚くお礼申上げます。

なお、お名前、金額等は本紙（四十四年八月号）で発表しております。

死亡（おくやみ申上げます）

氏名　死亡月日　年令　部落

田中ヒサコ　7・2　47　浜表
中嶋　精一　7・3　73　浜
桜井　武一　7・7　68　椹川
藤好　武夫　7・13　33　月北
国重常太郎　7・17　70　源河
原田　武夫　7・27　50　目東
藤重美津江　7・21　46　小西

末盛実履男　岩国市土生
豊子（山根）　郷南
田中作蔵　引野
常子（今井）　宇部市東岐波
神野清孝　愛知県東海市
テルヲ（宮重）　浜